

Tokyo Shinkin Bank

Report 2023

令和4年4月1日 ▶▶▶ 令和5年3月31日





最も身近で、 最も頼りにされる 金融機関を目指して



ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども東京信用金庫をお引き立 ていただきまして誠にありがとうございます。

本年も、当金庫に対するご理解をより深めていただきますよう、ディスクロージャー誌「Tokyo Shinkin Bank Report 2023」を作成いたしましたので、ぜひご一読ください。

令和4年度の我が国の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、個人・インバウンド消費の持ち直し傾向がみられた一方で、エネルギー・原材料価格の高騰や欧米各国の金融引き締め等により経済活動に下押し圧力がかかりました。また、金融環境におきましては、日本銀行による長期金利変動幅拡大の影響などから、金利情勢が大きく変動することとなりました。

このような中、当金庫では、新中期経営計画がスタートし、「預貸金の安定的な増加と将来に向けた営業基盤の強化」をはじめとした7つの基本課題に取組んでまいりました。

具体的には、「伴走支援型融資制度」に加えて、「特別借換融資」および「ウクライナ情勢対応融資」等を通じた資金繰り支援に積極的に取組むとともに、地域事業者に寄り添った本業支援に努めました。そのほか、前年度に続き事業再構築補助金の申請支援や、各種補助金・助成金の案内など、事業者の支援を図りました。

その結果、当期は、預金残高が1兆2,022億円(前期末比+197億円)、貸出金残高が7,553億円(前期末比+74億円)とともに増加し、損益面では、コア業務純益61.8億円となり13期連続で増加し、当期純利益についても3期連続で過去最高益を更新し、47.2億円となりました。

さて、令和5年度につきましては、コンプライアンスに徹した預貸金本業重視の業務運営を継続推進するとともに、地域事業者の本業支援に積極的に取組むことにより、地域とともに発展し、地域社会やお客さまから、『最も身近で、最も頼りにされる金融機関』となることを目指し、役職員一致団結して取組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますよ うお願い申し上げます。

令和5年7月

抽車巨



2

当金庫はJCRから「A-安定的」の格付を得ました

JCR 長期発行体格付



債務履行の確実性は高い

格付の見通し:安定的

令和5年2月、当金庫は、株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付として、「A-(シングルAマイナス)安定的」の格付を取得しました。詳細はURL: https://www.jcr.co.jp/ratinglist/finance/890059をご参照ください。

この格付は、当金庫のビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」を徹底し、特に、「どの金融機関よりも親切に相談にのり、どの金融機関よりも早く結論を出し、どの金融機関よりも丁寧な事後対応を行う」ことを実践することにより築き上げた堅実・健全な経営が高く評価されたものと考えております。

今後も引き続き高評価を受けられるよう、「最も 身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、 健全な経営に取組んでまいります。

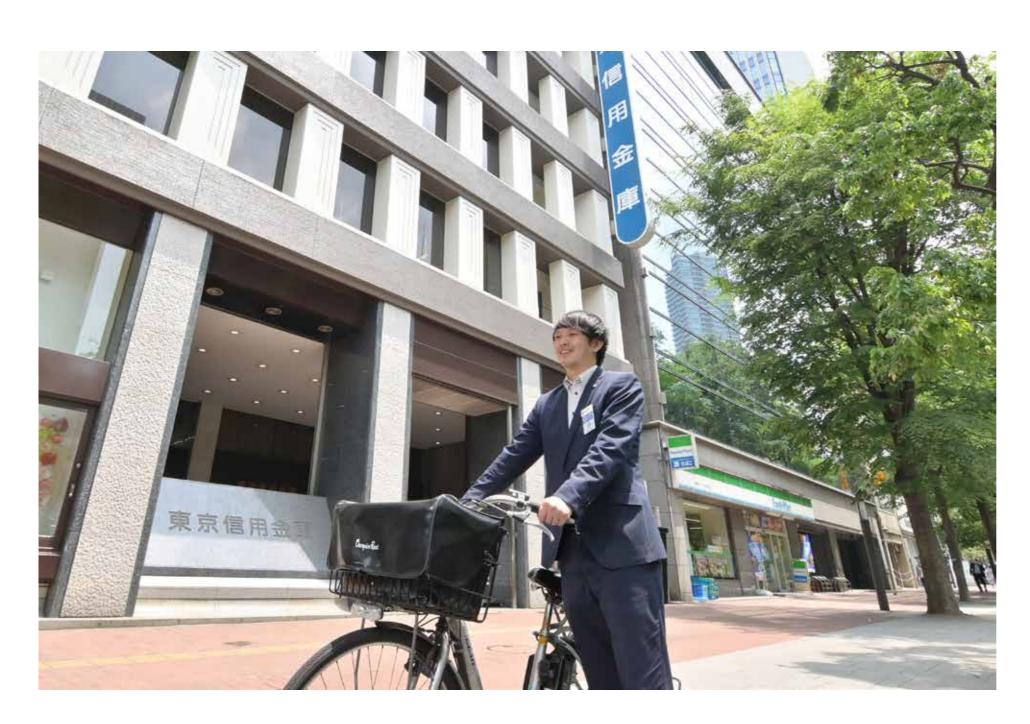
1

Tokyo Shinkin Bank

Report 2023



令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日



目次

- P 1 ごあいさつ
- P 4 目次
- P 5 業績トピックス
- P 9 東京信用金庫の経営方針
- P12 SDGs への取組み
- P13 令和 4 年度のトピックス
- P14 東京信用金庫1年のあゆみ
- P15 ビジネスサポート
 - -経営支援・創業支援-
- P17 ビジネスサポート
 - 伴走支援 -
- P19 ビジネスサポート
 - 支援メニューのご紹介 -
- P21 地域社会の一員として
 - 地域貢献・社会貢献活動-
- P23 お客さまサービス向上への取組み
- P25 総代会
- P27 商品のご案内
- P29 働きやすい職場づくりへの取組み
- P30 ダイバーシティの推進
- P31 クラブ活動
- P32 沿革
- P33 店舗のご案内

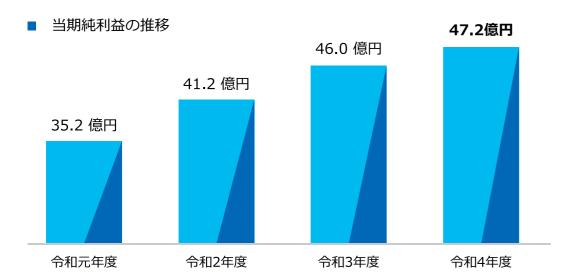
業績トピックス

損益の状況



当期純利益は47.2億円となり、3期連続で過去最高益を更新しました

地域の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしたことにより貸出金残高が増加した結果、 貸出金利息が増収となり、当期純利益は前期比 1.2 億円増益の 47.2 億円となり、3 期連続で 過去最高益を計上しました。

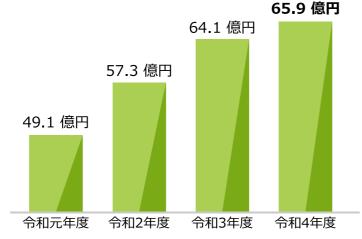




経常利益は65.9億円となり、3期連続で増加しました

経常利益の推移

経常利益は、前期比 1.8 億円増益の 65.9 億円となり、3 期連続で増加しま した。



[※] 業績トピックス (P5 \sim 8) の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

コア業務純益は 61.8 億円となり、**13** 期連続で増加 しました

■ コア業務純益の推移

預貸金本業重視の業務運営を継 続推進した結果、コア業務純益は、 前期比 0.7 億円増益の 61.8 億円 となり、平成 21 年度を底に、13 期連続で増加しました。

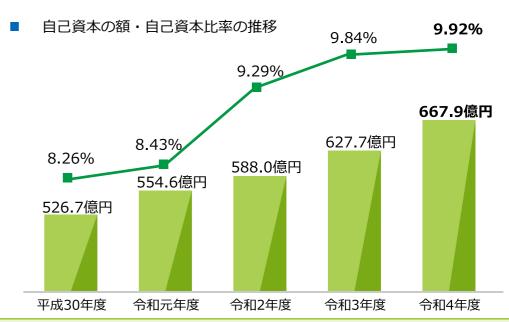


自己資本比率

自己資本比率は 9.92% となり、国内基準 4%を大幅に上回っています

自己資本の額は、毎期の利益等の積み上げにより前年度比 40.2 億円増加し、その結果、 自己資本比率は前年度比 0.08 ポイント上昇しました。

自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性、安全性に全く問題はございません。



当金庫の自己資本は、優先出資等による資本支援や、劣後ローン等の負債性資本を 一切受入れていない正味の自己資本です。

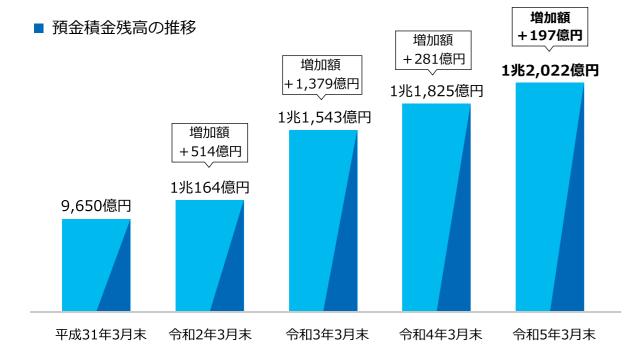
業績トピックス

預金積金残高



21期連続で増加 し、1 兆 2,022 億円となりました

お客さまとの長期・継続的な信頼関係を醸成するため、「定期積金を中心とした営業活動」 をビジネスモデルの1つとして推進した結果、預金積金残高は前期末比197億円増加し、 21期連続で増加しました。



定期預金残高

■ 定期預金残高の推移

お客さまの資産形成ニーズに沿った預金 商品の提案とサービスの向上に努めており、 定期預金残高は順調に増加しております。



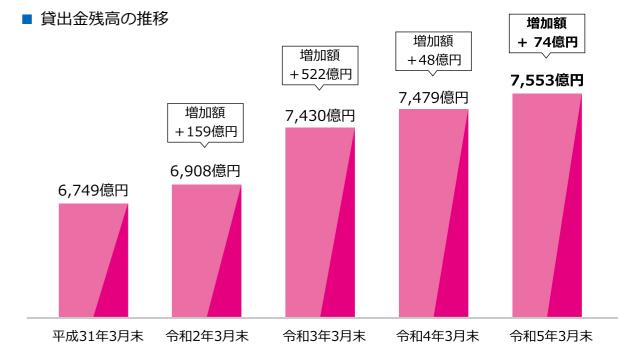
※定期預金残高は外貨を除いております。

貸出金残高



13期連続で増加 し、7,553億円となりました

ビジネスモデルの 1 つである「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の継続推進に加え、地域事業者のライフステージに応じた金融支援を行った結果、貸出金残高は前期末比 74 億円増加し、13 期連続で増加しました。

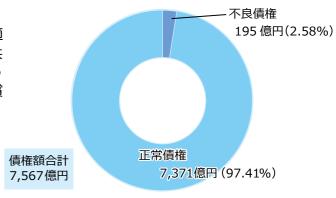


不良債権の状況

不良債権比率は2.40% (部分直接償却後)で低率となっております

■ 信用金庫法開示債権及び 金融再生法開示債権の不良債権の額

お客さまが抱える課題やお悩みの解決を適切にサポートし、事業の発展や経営改善を共に進めることが貸出債権の良質化につながっており、不良債権比率は2.58%(部分直接償却後2.40%)で、低率となっております。



当金庫では部分直接償却制度を採用しておりません

部分直接償却とは、破産更生債権及びこれらに準ずる債権から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。

[※] 業績トピックス (P5 \sim 8) の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

東京信用金庫の経営方針

東京信用金庫の経営理念

東京信用金庫は

"地域とともに"

歩んでまいります



経営理念

国民大衆および中小企業の 金融機関としての社会的責

● 地域社会の健全な発展と繁栄

地域に信頼され親しまれる 金融機関になります

● 和と創造の明るい職場づくり

四つの誓

任を遂行します

に寄与します

に努めます

- 皆様のお役にたちます
- 地域の繁栄に寄与します
- 信頼される金庫になります
- 明るい職場をつくります

信用金庫の業務は、地域の事業者や住民の 皆様に会員になっていただき、お互いに助け 合い、お互いに発展していくという「共存共 栄」「相互扶助」の精神のもとに運営されて おります。

当金庫は、信用金庫の原点であるこの精神に則り、地域社会・経済そして地域の皆様の発展のため、様々な金融サービスを提供するとともに、地域社会の一員として多面的な活動を行っております。

シンボルマーク



図案は、東京信用金庫をイニシアルの「丁」で表わし、これを、 会員、役職員「¶¶」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円 満に発展していくことを願ってまるく象形したものです。

東京信用金庫のビジネスモデル

当金庫は、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」という2つのビジネスモデルを掲げ、業務を推進しております。

定期積金を中心とした営業活動

定期積金の集金を通じて、様々な情報を取り交わすことで、 お客さまと確かな信頼関係を築くことを大切にしております。



積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応

お客さまのニーズに合ったご 提案をさせていただくとともに、 お客さまからのご相談に積極的 かつ柔軟でスピーディーに対応 することに努めております。



どの金融機関よりも 早く結論を出します!



どの金融機関よりも 親切に相談にのります!



どの金融機関よりも 丁寧に事後対応します!

東京信用金庫の経営方針

中期経営計画

第14次中期経営計画「地域とともに ~地域 No.1へ PART II ~」の2年目にあたる令和5年度は、 コンプライアンスに徹した業務運営と信用金庫の本業である預金・貸出金を重視するという基本方針 を継続し、本計画で掲げる7つの基本課題に取組んでまいります。

令和5年度主要課題

地域とともに 〜地域 No.1 ヘ P A R T II 〜



コロナ禍に対応した 本業支援の積極的な取組みと CSR(企業の社会的責任)の推進

アフターコロナを見据えた積極的な本業支援の推進 定期訪問を通じた事業者の実態把握とモニタリングの徹底



預貸金の安定的な増加と 将来に向けた営業基盤の強化

ビジネスモデルの徹底による預貸金の安定的な増加 開拓活動の徹底による取引軒数の増強 など



リスク管理態勢の強化

サイバーセキュリティ対策の強化とサイバーインシデント 訓練結果に基づくマニュアル等のアップデート



AML/CFT (マネー・ローンダリングおよび テロ資金供与対策) の実効的な態勢整備

「対応が求められる事項」の対応完了に向けた計画的な態勢整備 リスク評価の充実と適切なリスク低減措置の実施



収益力の強化と自己資本の充実

月次決算の適切な運用による営業店収益管理の徹底 積極的な融資交渉と早期の回答徹底による適切な貸出金 実行金利の確保



ガバナンスの強化と コンプライアンスの徹底

会員への適切な情報提供と総代会の透明性確保 コンプライアンスありきの業務運営の推進



職員力と職員満足度の 向上による組織の活性化

外部研修の参加再開と集合型にとらわれない研修体制の検討 能力発揮度合いに応じたメリハリのある人事処遇

SDGsへの取組み

東京信用金庫のSDGsへの取組み

当金庫は、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、地域社会の一員として、地 域への貢献活動に積極的に取組んでおります。今後も当金庫の事業活動を通じて、地域社会および SDGs に貢献できるよう、一層尽力してまいります。







地域経済のために

- ・コロナ禍の影響を受ける地域事業者への支援
- ・積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応
- ・定期積金を中心とした営業活動
- 創業相談・経営相談窓口の設置
- ・子育て応援商品の取扱い
- ・地方公共団体や外部専門機関との連携による企業
- ・年金・法律・税務無料相談会の開催













地域社会のために

- ・全店舗にAED を配置
- ・日本大学への寄付講座
- 預金口座等の旧姓の名義使用対応
- ・筆談ボード、コミュニケーションボードの設置
- ・豊島区との「帰宅困難者連携協力に関する協定」・赤十字献血活動への協力 の締結
- ・マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与 対策の徹底
- 振り込め詐欺等、特殊詐欺被害未然防止活動 の実施







地域環境のために

- ・エコカー・エコ住宅を対象とした融資の金利優 ・クールビズの実施 遇制度の実施
- ・信用金庫業界の「環境自主行動計画」に基づく 数値目標に向けた、節電など省エネルギーへの 継続的な取組み
- ・WEB完結型ローン・東京ネット定期による 紙資源節約

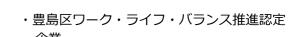












・職員の資格取得支援

職員満足度向上のために

- ・金庫内クラブ活動
- ・土曜自主講座(フリーゼミ)の実施
- ・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の 推進

令和4年度のトピックス

産業見本市への出展

としまMONOづくりメッセ への出展

平成31年3月以来、4年ぶりの開催となり、当金庫 のお取引先19社がブース出展し自社の商品や技術を PR しました。

当金庫もブース出展し、経営相談・ローン相談を行 いました。



当金庫ブースにて高際豊島区長 (中央)、齊藤豊島副区長 (右) と

地域社会との連携強化



■「SCBふるさと応援団」一千万円の 寄付に板橋区を推薦

令和5年3月、「SCBふるさと応援団」事業として、 信金中央金庫から板橋区へ一千万円の寄付贈呈式が行 われました。

今回の寄付は当金庫が板橋区を推薦することで実現 しました。

◀ 寄付目録贈呈式にて

信金中央金庫村上東京営業部長(左)、坂本板橋区長(中央)と

新座市との「空家等の有効活用等の 促進に関する協定」締結

令和4年12月、新座市空家等対策計画に基づき、 空家等の利活用を促進するため、新座市と「空家等の 有効活用等の促進に関する協定」を締結しました。



協定締結式にて並木新座市長(右)と (新座支店)

1年の あゆみ

東京信用金庫1年のあゆみ

令和4年 4月

- ●新入職員入庫式・配属式(34名)
- (株) CAMPFIREと連携、クラウドファン ディング申請支援サービス利用開始
- ●新型コロナウイルスワクチン職域接種実施

5月

板橋支店仲宿出張所ATMコーナー 営業終了



令和4年度新入職員

6月

- ●第71回東京都信用金庫野球大会 参加、3位入賞(1部リーグ)
- 総代候補者選考委員会開催
- ●「第67期通常総代会」を開催

7月

- ■SDGsに関する取組み公表
- ●田無支店マルエツ田無西原店 出張所ATMコーナー営業
- ●永年勤続表彰の実施(16名)

11月

豊島法人会主催「池袋駅東口献血 活動」に役職員が協力

「新入職員実務競技会」を開催

12月

10月

- 警視庁との「大規模災害時における緊急避難 及び避難誘導並びに情報提供に関する協定」
- 新座市との「空家等の有効活用等の促進 に関する協定」締結

9月

8月

中小事業者デジタル化支援サイト 「みらデジ」取扱開始

令和5年 1月

●「第14期 豊島区ワーク・ライフ・ バランス推進企業」に認定

2月

●㈱日本格付研究所 (J C R) から長期発行体 格付として「A - (安定的)」の格付を取得

3月

- 「としま MONO づくりメッセ」 にブース出展
- ●信金中央金庫「SCB ふるさと応 援団」板橋区への寄付を推薦
- ●東信協主催「令和5年優良企業 表彰式」にてお取引先4社受賞



ビジネス サポート

ビジネスサポートー経営支援・創業支援ー

東京信用金庫は、事業者の皆さまの資金ニーズにお応えする とともに、事業運営や経営に関するあらゆる課題の解決に向け て全力でサポートしております。

創業期

- 起業・創業に関するご相談 (創業計画書作成支援等)
- 創業資金のご相談
- 創業セミナー等の実施

など



成長期

- 各種課題解決に関するご相談 (資金繰り・経営改善、補助金申請等)
- 経営全般のご相談 (売上・販路拡大、収益改善等)
- 事業計画書作成支援

など



おきるな創業を見かっ

15

としまNPO推進協議会との連携で、創業支援 セミナーを開催し、当金庫の職員も講師を務め ました。



成熟期・継承期

- 労働生産性向上のご相談 (工程管理、人材教育等)
- 事業承継のご相談 (事業承継計画書作成支援等)
- 事業譲渡・M&Aに関するご相談

など





創業相談。経営相談

「事業支援室」は、中小企業診断士の有資格者が在籍 しております。事業運営・経営に関するあらゆる外部 専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えしています。

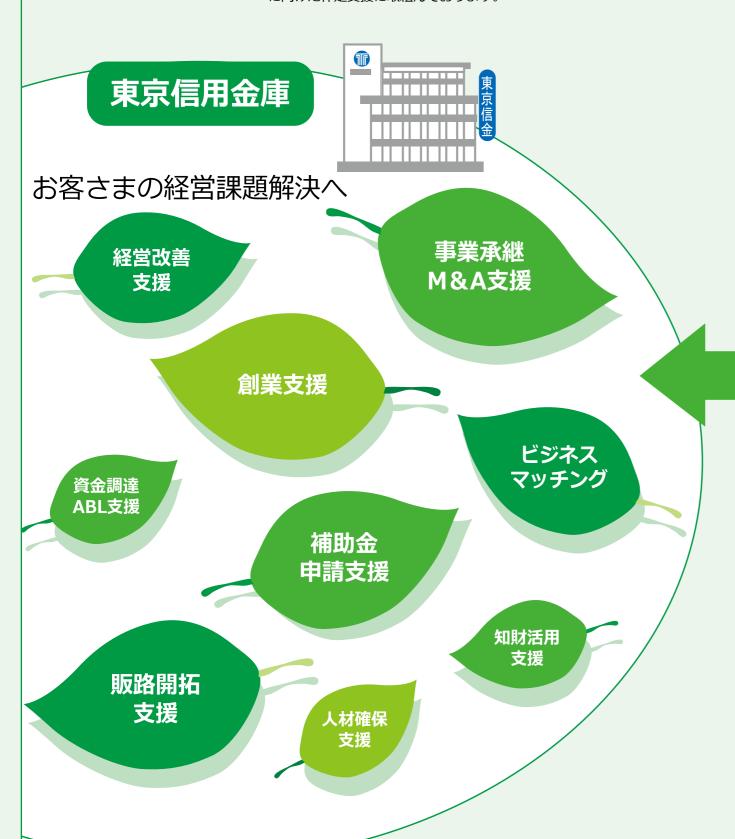


ビジネス サポート

17

ビジネスサポートー伴走支援ー

東京信用金庫は、事業運営・経営に関するあらゆる課題に、経営者と しっかり向き合い、公的支援機関や外部専門機関等と連携し、課題解決 に向けた伴走支援に取組んでおります。



公的支援機関

豊島区、板橋区、練馬区、 新宿区、戸田市 他

としまビジネスサポートセンター

板橋区·練馬区産業振興公社

東京都中小企業振興公社

中小企業基盤整備機構

中小企業庁

板橋区立企業活性化センター

東京商工会議所

東京都・埼玉県よろず支援拠点

中小企業大学校東京校

特許庁

外部専門機関等

東京都中小企業診断士協会

東京都行政書士会

東京税理士会

信金中央金庫

信金キャピタル(株)

TKC城北東京会

その他 民間企業・団体等



Point

ビジネスサポート

- 支援メニューのご紹介 -

東京信用金庫は、事業者のみなさまの二一ズにお応えできるよう、さまざまな支援メニューを提供しております。その一部をご紹介します。



ビジネスマッチング

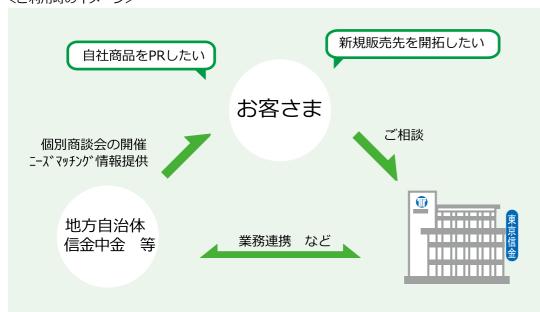
公的支援機関・外部機関との 連携による幅広い分野での マッチングが可能

■ 販路拡大



全国の信用金庫や公的機関との連携によるネットワークを活かし、個別商談会の参加、B to B マッチングサイト掲載など自社商品の PR や販路開拓の機会づくりをサポートします。

くご利用時のイメージ>



■ 人材関連



人材の募集、人事・労務管理の体制整備など、人材に関する課題・お悩みについて、 公的機関や専門の事業者のご紹介、無料相談のご案内をしています。

■ 建設・不動産関連



所有不動産の有効活用、自社ビル等の建設について、地域の特性や物件のご要望など、 お客さまのご希望に沿った専門業者をご紹介します。

補助金・助成金申請

認定支援機関としての支援に限らず、 外部機関と連携した、より具体的な 申請手続きをサポート

経営革新等支援機関



補助金申請、助成金申請、経営改善計画の策定支援等について、経営革新等支援機関(認定支援機関)として、事業者のみなさまの課題・お悩み解決に向け、サポートします。

■ 補助金申請作成等支援サービス



自社に適した補助金・助成金のご提案、補助金・助成金の申請書作成支援、補助金受給企業の事業化状況報告支援など、専門の外部機関と連携し、サポートします。

創業

創業をお考えの方や、創業間もない方などを対象に、経営全般のアドバイスや事業計画の作成、 資金繰りの相談などをサポートします。

くご利用時のイメージ>



創業相談・経営相談窓口

事業運営・経営に関するあらゆる外部専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えします。 お気軽にご利用ください。

電話番号 0120-505-455

受付時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)

東京信金 創業相談

検索

地域貢献 社会貢献活動

地域社会の一員として - 地域貢献・社会貢献活動 -

特殊詐欺未然防止への取組み



手口が多様化する特殊詐欺の被害からお客さまをお 守りするため、営業活動における注意喚起に加え、振 り込め詐欺撲滅キャンペーンの実施や警察との連携に よるお客さま対応に努めております。

こうした定期的な活動により、特殊詐欺を未然に防いだことが評価され、感謝状を授与されました。



特殊詐欺未然防止による感謝状 (志木支店)



特殊詐欺未然防止による感謝状(新座支店)

献血活動

豊島法人会による献血活動に当金庫も協力しており、平成 21 年度から延べ 1,225 名の役職員が献血しました。また、池袋駅前にて職員が献血への協力を呼びかけました。



職員による献血協力の呼び掛け

地域の安全への取組み

いたばし子ども見守り隊



志村支店では、長年にわたり、地元小学校の児童たちが安全に通学できるよう、毎朝、職員が見守り活動を行っています。

■ 警視庁との「大規模災害時における緊急避難及び 避難誘導並びに情報提供に関する協定」の締結

令和4年12月、地域の安全・安心に対する取組みとして、 東京都信用金庫協会を通じて警視庁と協定を締結しました。 大規模災害の際に、警察署と各店舗が地域ごとに連携し、 一時避難場所としての店舗の提供、避難誘導のサポート等 を行います。



地域活性化支援の取組み



店頭ディスプレイで作品を展示(要町支店)

■ 池袋モンパルナス回遊美術館 まち中つながる展覧会への展示協力

"街のどこもが美術館"をコンセプトに、池袋周辺の 街なかで行われるアートイベントに、当金庫要町支店 は「まちかど展示会場」として参加・協力しています。 子供たちが自由に描いたキャンバスに、アーティス トたちがその場で手を加え仕上げていく『Kids=Artists −全てのキッズはアーティストー』の作品を展示しま した。展示期間(5月17日~5月31日)

お客さまサービス向上への取組み

快適にご利用いただくために

地方税統一QRコード収納の取扱開始

令和5年4月から、固定資産税など地方税の納付書にQR コードが印字され、同コードによる収納手続きが可能とな り、当金庫の窓口でも取扱を開始しました。



バリアフリーの推進



]ミュニケーションボードの活用

車いす用駐車場(新座支店)

多様なお客さまのニーズにお応え できるよう、各種ツールをご用意し ております。

- ・視覚障がい者対応ATMの設置
- ・窓口への筆談ボード設置
- ・耳マークの掲示

など

お客さまネットワーク

喜楽会

当金庫で年金をお受取りのお客さまが会員となる 喜楽会では、レインボー・ツアー喜楽会やすらぎの 旅などの旅行やお笑い寄席を企画しております。

東信会

各営業店のお客さまにより組織・運営される東信会 では、お客さま同士の交流を図り、親睦を深める場と して様々なイベントを企画しております。

東京信金ゴルフ連盟

約800名の会員による東京信金ゴルフ連盟では、 年に1回、「全店優勝者大会」を開催しております。

青経クラブ

(昭和56年7月より活動)

当金庫お取引先経営者の会で、例会に加え、産 業視察や講演会などを行っております。約90名 の会員の方が、業界動向や経営情報の交換を通じ て、交流と連携を深めております。

ヨーガ教室

専門の講師による指導を受け、およそ800名の 会員の皆さまが、健康の維持・増進を目的に、活 動されております。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催を控えております。

お客さま満足度アンケート調査結果

お客さまのご意見、ご要望を金庫の業務運営に反映していくため、「お客さま満足度アンケート調査」を実施しており、今回 も大勢のお客さまのご協力により、数多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。

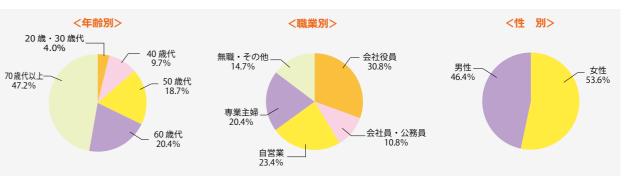
今回の調査結果を分析・検討のうえ、接客マナーの向上、良質なサービスの提供などお客さま満足度・利便性の向上に努め、 地域の皆さまが「ご来店しやすい店舗づくり」「ご相談しやすい環境づくり」に取組んでまいります。

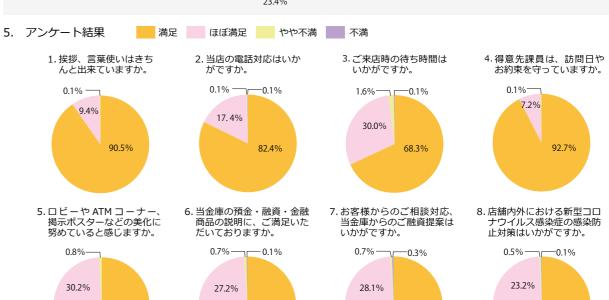
〈アンケート調査結果〉

- 令和5年2月1日(水)~令和5年3月31日(金) 1. アンケート調査の期間
- 2. アンケート配付先数 1,500 先
- 3. アンケート回答先数 1,407 先(回答率 93.8%)

69.0%

4. ご回答者の属性





「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』 の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための 態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性 や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、令和4年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は357件、新規融資に占める経営者保証に依存し ない融資の割合は 6.93%、保証契約を解除した件数は 37 件です。また、当金庫をメイン金融機関としているお取引先か らの同ガイドラインに基づく保証債務整理のお申し出はございませんでした。

76.2%

総代会

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重し、経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上極めて困難です。信用金庫法では、総会に代えて総代会を設けることが認められております(信用金庫法第49条第1項)。そこで、当金庫でも、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案の承認、定款の変更、理事・ 監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。 したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの 意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正 な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に加えて、日常の事業活動を 通じて、総代や会員・お客さまとのコミュニケーションを 大切にし、さまざまな経営改善に取組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代候補者選考基準

次の要件を備えている方

(1) 資格要件

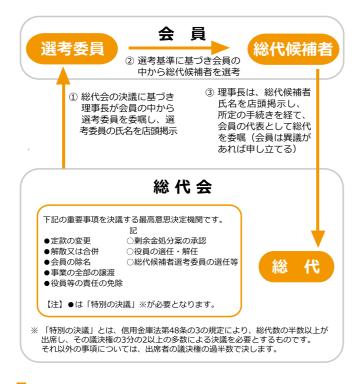
当金庫の会員であること

- (2) 適格要件
 - ① 会員の代表として、会員の意見を反映することのできる方
 - ② 人格・識見に秀れ、公平公正な判断ができる方
 - ③ 地域における信望が厚く、人縁関係が深い方
 - ④ 当金庫の理念・使命をよく理解し、その発展に貢献 していただける方

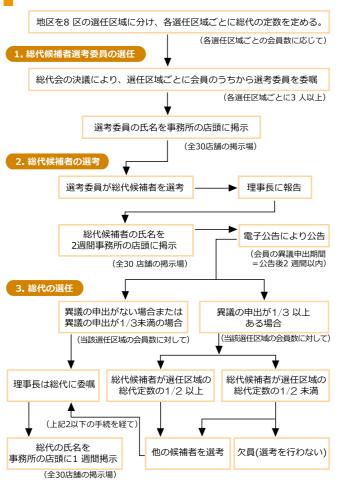


総代会の仕組み

《総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に 反映させるための開かれた制度です》



総代が選任されるまでの手続



総代とその選任方法

(1)総代の任期・定数(定款に定めております)

- ①総代の任期は3年で、総代の定数は120名以上150名以内です。
- ②総代の選任区域は、当金庫の地区を下記のとおり8区に分けております。
- ③各選任区域ごとの総代定数は、選任区域の会員数に応じて定めております。

《総代選任区域》

(令和5年3月31日現在)

×	市・区・町	会員数	×	市・区・町	会員数		
1⊠	豊島区	4,617名		 西東京市、東久留米市、清瀬市、			
2区	新宿区	5,027名		小平市、東村山市、武蔵野市、			
3⊠	板橋区	7,131名	7⊠	三鷹市、小金井市、東大和市、	3,473名		
4⊠	練馬区	6,349名	/ <u>K</u>	国分寺市、調布市、狛江市、新座市、			
5⊠	中野区、渋谷区、目黒区、杉並区、 世田谷区、大田区、品川区	3,952名		富士見市、所沢市、ふじみ野市、 川越市、狭山市、入間郡三芳町			
6区	北区、文京区、荒川区、台東区、 足立区、墨田区、千代田区、中央区、 港区、江東区、江戸川区、葛飾区	3,191名	8区	戸田市、朝霞市、和光市、志木市、 川口市、蕨市、さいたま市、越谷市	5,058名		
会員数合計							

(2)総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。 そこで総代の選任方法については、信用金庫法、定款、ならびに総代候補者選考基準に基づき、左記の「総代が 選任されるまでの手続」を経て選任しております。

総代の氏名等

令和5年6月30日現在(敬称略 五十音順)

選任区域	現定数	現在数		氏		名		選任区域	現定数	現在数		氏		名	
	18名			市川弥恵子④			大島宏子⑤		19名	18名	青木竹宏⑦	安藤邦廣⑧	池田生治②	伊野尾信夫⑤	遠藤仁久①
1区		164	後藤次仁⑩	小宮山恒敏①	佐々木 由②	髙村光一⑨	中野正人②	2 ☑			大橋直人②	梶谷二朗⑫	菊地正和①	小林義明⑥	篠田明男②
' '		104	服部洋司⑨	福田浩志③	南山幸弘③	村中秀朗⑨	山脇正隆⑥				長友美惠子⑥	西澤照子⑤	糠信泰行①	羽場 孝⑨	藤田 恵③
			吉澤孝之④								町田至佑②	丸山博史②	森下信太郎⑥		
			浅野竹司②	池田 昇⑤	石井幸雄⑤	磯田聖規③	神崎美津子⑤		25名	25名	五十嵐力男⑤	池田正蔵⑩	泉田忠俊①	今田 哲⑰	薄井 正③
	28名		北原聡彦①	小泉雅一⑤	白石蓮三⑦	鈴木隆夫③	砂永篤志⑧	1			大草克之①	小澤英雄①	江川富子③	榎本幸衛④	大庭陽一③
3区		28名	髙畑紀雄⑦	竹上貞男⑩	長江洋介④	成毛義光⑨	野口 弘⑨				大山 博⑯	神田孝一④	小山照雄⑤	関口武司③	髙梨栄作⑦
			蓮沼藤夫①	長谷川孝一⑤	原田曠暉⑩	樋口 茂⑤	平野信之①				竹重敏昌①	田坂裕章③	田中一成⑤	中川正喜⑤	牧野雅之⑦
			福田隆男⑦	船橋昌子①	眞壁史朗⑦	松野榮仁⑤	松原新一①				松井貞夫⑦	松江 泰①	松戸葉子③	三津橋洋行①	米田 務⑦
			宮嶋正邦①	宮本照美⑤	村田昭浩④										
		14名	網蔵卓爾③	井上 仁⑫	今宮達三③	大野壽一⑥	大橋伸光②		12名	12名	相川知惠子⑥	大槻京子②	奥井基也④	片桐富士子⑥	鯉沼誠一⑤
5区	15名		各務 肇④	鍵市佳克①	宍戸保之③	角田龍郎①	増田敏政②				島田幸勇⑩	関 榮一⑪	田村康博⑨	椿 貴喜⑬	早川 巖⑤
			松谷孝征⑥	矢島廣保⑪	山本正明⑯	吉原二郎①					林 英彦④	松倉久幸⑩			
			荒引亥三男④	市川建也①	尾俣健一⑦	長田之孝⑩	木下勝男⑪				磯島栄一①	磯部勝毅⑥	内村秀和①	浦田秀明⑤	大貫正男⑧
7区	13名	13名	熊倉 徴⑪	小菅敏朗⑥	塩月藤太郎⑨	菅原廣吉⑥	高橋 大④	8区	20名	18名	風間 健①	川井二三男⑮	小泉正之⑨	髙 正純③	小山 進⑩
' 🗠		134	並木良成③	野田昌宏①	平山隆則①				204	104	佐伯鋼兵②	島 慶雄⑥	嶋澤 徹①	高柳龍男⑥	田中惠一④
											野田芳雄⑫	本橋健一⑫	六本木義秀③		
								合計	150名	144名					

^{※ 1} お名前の掲載につきましては、個人情報保護の観点から、ご承諾をいただいております。

《総代の属性別構成比》

職業別	法人·法人代表者 91.0%、個人事業主 9.0%
年代別	70代以上 66.7%、60代 18.1%、50代 13.8%、40代 1.4%
業種別	不動産業 24.3%、卸・小売業 22.9%、製造業 9.0%、建設業 10.4%、その他 33.4%

第68期通常総代会の決議事項等

令和 5 年 6 月 26 日に開催された第 68 期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり承認可決されました。

① 報告事項

令和5年3月31日現在「貸借対照表」。

第68期 (令和4年4月 1日から) 「損益計算書」 令和5年3月31日まで

および「業務報告」の内容報告の件

② 決議事項

第1号議案 第68期「剰余金処分案」承認の件

第2号議案 会員の法定脱退(除名)に関する件

第3号議案 理事全員任期満了につき改選の件

第4号議案 監事全員任期満了につき改選の件 (員外監事の選任を含む)

第5号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件

^{※ 2} 氏名の後の数字は総代への就任回数です。





最高10万円の懸賞金が当たるチャンス! 夏・冬通算15回以上の販売実績のある人気の定期預金

年金 金利上乗せ定期預金

当金庫で年金をお受取りのお客さま限定の商品



相続専用定期預金

相続で受取られた大切なご預金を特別金利でお預かりする商品



運転経歴証明書所有者専用定期預金

運転免許証を自主返納されたお客さま限定の商品



東京ネット定期

インターネットバンキングご契約のお客さま限定の商品



融資商品

用途に合わせて、ご利用いただける各種ローン ネットでお申込みOK! (一部商品に限ります)













子育て応援商品

子育て応援定期積金「夢」

お子さまの人数により金利上乗せ特典のある商品



子育て応援ローン

出産・子育て・教育に関する費用を対象にしたローン



※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。 現在の取扱商品や商品詳細については、東京信用金庫ホームページをご覧ください。

28

働きやすい 職場づくりへの 取組み



人材育成

■ 新入職員研修

入庫後、本部職員・外部講師による講義形式の 集合研修を受け、営業店に配属されます。

配属後は、人事部のサポートを受けながら、先 な実務スキルを習得します。



入庫研修

■ 多層別·職種別研修

OJT (職場内研修) を通じて、個々の職員 のスキルアップを図る体制を整備しており ます。

中でも、「東信フリーゼミ」は、年間を 通して月1回土曜日に開催され、具体的事 例の研究など、融資実務に即した講義を 行っております。若手融資課職員に限らず、 中堅層や融資経験のない職員も受講してお ります。

平成18年から延べ579名の職員が受講 し(令和5年度開催分を含む)、実務能力の 向上につながっています。

■実践型研修

あらゆる顧客ニーズに対応できる職員の 育成のため、入庫年度別、役職別、担当業 務別に研修を実施しております。

集合開拓研修については、開拓業務を通 じた職員の目利き力や課題解決能力の向 上を狙いとしており、平成18年7月から 計40回実施し、延べ374名の職員が参加 しております。

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 集合開拓研修の実施は控えております。

60歳以上の職員の「上級ライン管理職コース」

豊富な経験や能力のあるシニア世代の職員が 活躍できるよう、60歳以上の職員を部長や支店 長に登用する制度を導入しております。

また、意欲、能力、健康面等を考慮した上で 65歳を超えても継続して雇用しております。



志太支店長

ダイバーシティ の推進

ダイバーシティの推進

次世代育成支援対策推進法・ 女性活躍推進法に基づく事業主行動計画

女性が管理職として活躍でき、仕事と生活の調和が図りやすい 雇用環境の整備に努めるとともに、次代の社会を担う子どもが健 やかに育つ環境の整備を図るため、次のような行動計画を策定し、 目標達成に向けて取組んでおります。



1. 計画期間

令和4年4月1日~令和7年3月31日

2. 目標および取組内容

女性職員の職域の拡大、および管理職(店課長以上)に占める女性割合の向上

数値目標 女性管理職比率を18%以上にする

令和4年4月~・ジョブローテーションの活性化 取組内容

令和4年5月~・総合職へのコース転換推奨 ・東信フリーゼミへの参加奨励

残業時間の短縮

全職員(管理監督者・嘱託含む)の1ヵ月当たりの平均残業時間を14時間以下とする

取組内容 令和4年4月~・適正な労働時間管理、労働時間把握の徹底

> ・定時退庫日の励行 毎年8月 ・早帰りの推奨

育児休業者のキャリアアップ、スムーズな職場復帰のフォローアップ

令和4年 5月~・育児休業者への昇格試験、通信講座、検定試験の案内 取組内容

・金庫の情報の提供

令和4年10月~・子育てをしながら働く人のためのQ&Aの改定

年次有給休暇の取得促進 目標4

令和4年 6月~・連続休暇の取得状況の定期的な確認 令和4年10月~・有給休暇の取得状況に応じた声掛け

3. 女性活躍に関する状況(令和5年3月末現在)

当金庫ホームページにて公表しております

- (1) 東京山手信用金庫(旧落合信用組合、旧豊島信用組合、旧京西信用組合が昭和 25 年 11 月 1 日合併)
- (2) 京北信用金庫(旧豊島長崎信用組合 昭和5年3月22日設立)
- (3) 板橋信用金庫(旧板橋信用組合 大正11年4月17日設立)

野球部

長い伝統を誇る野球部は、平成29年度の東京都信用金庫野球大会第2部で見事優勝しました。 第1部での優勝を目指し、ハイレベルな環境で熱戦を繰り広げております。





サッカー部

東京信用金庫サッカー部は、若手職員が集まり結成された部活動です。東京都信用金庫健康保険 組合が主催するサッカー大会において着実に実績を残しています。





テニス部

初心者からベテランまで、 テニスに興味のある人なら誰 でも参加できるフレンドリー なクラブです。



卓球部

若手からベテランまで 一緒になって汗を流し、 楽しく練習しています。



※令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の活動を控えております。

昭和

31年6月	志村坂下出張所開設	24年3月	椎名町支店「アイテラス落合南長崎出張所」開設
36年 6 月	預金量 100 億円達成	24年5月	A T M手数料の 365 日無料化
37年11月	中村橋支店開設	24年11月	半澤理事長が黄綬褒章を受章
40年6月	日本銀行と取引開始	25年 2 月	でんさいネットの取扱い開始
43年9月	下井草支店開設	25年5月	がん先進医療で豊島区と協定締結
45年11月	志木支店開設	25年10月	新座支店開設
46年9月	預金量 1,000 億円達成	26年6月	豊島区と「帰宅困難者連携協力に関する協定」を締結
47年3月	田無支店開設	26年7月	創業相談窓口・経営相談窓口を新設
48年5月	蕨支店開設	26年12月	預金量 8,000 億円達成
48年10月	日本橋支店開設	27年3月	練馬区と「創業支援に関する協定」を締結
49年9月	新本店開店・事務センター開設	27年5月	土支田支店開設
50年5月	自営オンライン開始	28年2月	豊島区と「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略
50年7月	東長崎支店開設		にかかる業務連携・協力に関する包括協定」を締結
51年12月	預金量 2,000 億円達成	29年5月	事業支援室新設
57年 6 月	理事長に吉橋鐸美就任	29年7月	預金量 9,000 億円達成
58年12月	上板橋支店開設	29年11月	WEBフリーローンの取扱い開始
60年11月	練馬支店開設	30年7月	リスク管理部内に「コンプライアンス統括室」を新設
61年 6 月	預金量 3,000 億円達成	30年10月	モアタイムシステム稼働
61年7月	理事長に清二彦就任	30年12月	後見制度支援預金の取扱い開始
61年11月	大泉支店開設	31年4月	「東京富士大学」と業務連携を締結
63年10月	朝霞支店開設		

		4	- 万	
	年	5	月	預金量 4,000 億円達成
2	年	9	月	預金量 5,000 億円達成
2	年	11	月	武蔵関支店開設
2	年	11	月	田無支店「マルエツ田無西原店出張所」開設
3	年	10	月	理事長に上川名清次郎就任
3	年	11	月	戸田支店開設
4	年	3	月	当金庫 100% 出資の子会社 東信ビルディング設立
4	年	5	月	浦和白幡支店開設
9	年	3	月	武蔵野信用金庫淀橋支店の事業譲受
13	3年	6	月	会長に上川名清次郎 理事長に大石二郎就任
4	年	11	月	半期情報開示の開始
16	年	4	月	上川名会長が瑞宝小綬章を受章
16	年	12	月	預金量 6,000 億円達成
L7	7年	11	月	イメージキャラクター制定 (ミーちゃん)

18年1月 合併創立50周年

21 年 12月 預金量 7,000 億円達成

19年6月 会長に大石二郎 理事長に半澤進就任

令和

元年 9 月	預金量 1 兆円達成
元年 12 月	「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
2年3月	新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
2年 5 月	事業支援室を融資部に統合
2年7月	預金量 1 兆 1,000 億円達成
2年12月	サイバーセキュリティ取組方針制定
3年2月	新外国為替システム移行
3年2月	本店ビル屋上稲荷神社新築
3年 4 月	半澤理事長が旭日双光章を受章
3年6月	WEB 会議用タブレット端末全店導入
4年 5 月	板橋支店仲宿出張所ATMコーナー営業終了
4年 6 月	預金量 1 兆 2,000 億円達成
4年 7 月	田無支店マルエツ田無西原店出張所 A T Mコーナー営業終了
4年12月	新座市との「空家等の有効活用等の促進に関する協定」締結

元年 9 月 ホームページリニューアルオープン

「A - (安定的)」の格付を取得

5年2月 株式会社日本格付研究所 (JCR) から長期発行体格付として

048-472-3211

048-268-1211

048-466-1100

048-441-1161

048-838-0811

048-480-0711

営業地区

東京都 23 区、西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、

東大和市、国分寺市、調布市、狛江市

埼玉県 戸田市、朝霞市、和光市、新座市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、富士見市、

所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、越谷市、入間郡三芳町

店舗マップ



店舗名 郵便番号 所在地 電話番号 本店営業部 170-0013 東京都豊島区東池袋 1-12-5 03-3984-9110 要町支店 171-0043 東京都豊島区要町 1-1-1 03-3957-3161 豊 島 区 椎名町支店 171-0052 東京都豊島区南長崎 3-2-14 03-3953-4611 ★アイテラス落合南長崎出張所 豊島区南長崎 4-5-20 「アイテラス落合南長崎」地下 2階 東長崎支店 171-0052 03-3952-3151 東京都豊島区南長崎 5-28-4 中井駅前支店 161-0034 東京都新宿区上落合 2-22-23 03-3361-4185 160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 1-1-15 03-3200-0151 新宿支店 宿 区 高田馬場支店 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-2-1 03-3363-0711 江戸川橋支店 162-0801 03-3268-6161 東京都新宿区山吹町 269-3 173-0004 板橋支店 東京都板橋区板橋 2-67-8 03-3961-5371 大山支店 173-0023 東京都板橋区大山町 22-5 03-3956-1161 174-0051 03-3966-0136 志村支店 東京都板橋区小豆沢 1-11-7 板 橋 区 志村坂下支店 174-0042 東京都板橋区東坂下 2-16-4 03-3968-0481 成增支店 175-0094 東京都板橋区成増 1-29-7 03-3930-7136 上板橋支店 174-0075 東京都板橋区桜川 3-21-11 03-3559-1491 中村橋支店 176-0023 東京都練馬区中村北 3-16-11 03-3999-5101 練馬支店 179-0074 東京都練馬区春日町 1-15-2 03-3577-0761 練 馬 区 大泉支店 178-0061 東京都練馬区大泉学園町 7-16-21 03-3978-8011 武蔵関支店 177-0052 東京都練馬区関町東 1-21-9 03-5991-4111 土支田支店 179-0076 東京都練馬区土支田 4-3-1 03-3922-3663 中 野 区 中野坂上支店 164-0011 東京都中野区中央 2-2-2 03-3363-6121 台 X 111-0032 東京都台東区浅草 6-2-1 03-3874-4125 車 浅草支店 X 下井草支店 167-0022 東京都杉並区下井草 2-44-3 03-3396-7351 ग्रेर 中 央 区 103-0001 日本橋支店 東京都中央区日本橋小伝馬町 4-2 03-3663-1691 西東京市 田無支店 188-0011 東京都西東京市田無町 3-3-5 042-465-0111

ATMのご案内

埼玉県

志木支店 蕨支店

朝霞支店

戸田支店

新座支店

浦和白幡支店

店舗・ATMのご案内

店舗一覧

- ご利用時間 全店 平日 午前8:00~午後9:00 土曜・日曜・祝日 午前9:00~午後5:00
- ●当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫ATMでの入出金手数料が365日無料でご利用いただけます。

埼玉県志木市本町 5-19-22

埼玉県川口市芝新町 9-10

埼玉県朝霞市本町 1-19-54

埼玉県戸田市上戸田 2-1-16

埼玉県新座市野火止 6-3-26

埼玉県さいたま市南区根岸 5-18-8

● 当金庫のATMは、全て視覚障がい者対応機種となっております。

東京信用金庫の概要 (令和5年3月31日現在)

353-0004

333-0851

351-0011

335-0022

336-0024

352-0011

名 称	東京信用金庫	会 員	数	38,798名
(英文表示	The Tokyo Shinkin Bank)	出資	金	6,137 百万円
所 在 地	東京都豊島区東池袋 1-12-5	預	金	1 兆 2,022 億円
電話番号	03(3984)9111(代表)	貸出	金	7,553 億円
ホームページ	https://www.tokyo-shinkin.co.jp/	店舗	数	30 店舗
創 立	昭和31 (1956) 年1月1日	常勤役職	員数	645 名(うち常勤役員 9 名)



地域とともに

令和5年7月発行 東京信用金庫 経営企画部

